

扱品構成比 (%) 婦人服 100% (セーター 30%、ブラウス 20%、ボトム 15%、スーツ 15%、ジャケット 10%、その他 10%)

扱品の特色・開発など

設立当初から婦人服で一貫、トップスからボトムまでオールアイテムを手掛けている。ヤングミセス、ミセスをターゲットにした中級品が主体。すべて自社企画、自社ブランドによる展開で、「キラークイーン」、「ボヘミアン」、「ラプソディ」等を付している。

近況

○自社では生産設備を有しておらず、製造に関しては外注利用 100%である。外注先は以前は九州、四国、山陰の協力工場を利用していたが、短納期に対応するため平成 19 年以降大阪、奈良など当社近隣の縫製業者を確保し生産体制を整えている。

現在国内生産 100%であるが、受注先からの要望により今期 (21/3 期) 後半から海外生産 (中国、ベトナム) も開始する予定である。

○20/3 期は新ブランド「ラプソディ」の投入により既存先を中心に受注が増加、その他のブランドについても前期実績を概ね維持できたことから売上高は前期比 4.3%増の 8 億 9,729 万円となった。利益面はデザイナー 1 名の採用により経費負担が増加したものの増収効果により当期利益 2,941 万円を計上した。

○今期 (21/3 期) の立ち上がり (9 月～11 月) は前期比横ばいの受注量を維持している。ただ「ラプソディ」が好調な推移をみせている反面、その他のブランドについては前期実績をやや下回っているためデザイン企画の見直しを早急に進める方針である。採算面は海外生産の開始から売上原価を抑えられるとのことであるが、先行投資を行っているため数字として効果が出るのは来期 (22/3 期) 以降の見込みである。

新規事業計画 (設備投資)

○21/3 期から海外生産を開始。

○企画面の見直しを行い、既存ブランドの再構築を進める。

売上利益計画 (目標) 20/3 期 売上高 900,000 利益 30,000 (単位千円)

売上状況 (単位千円) / ~ / 合計

/	/	最近の平均月商	/	/
/	/	72,000	/	/
/	/		/	/

採算状況 平均月商×総益率%＝売上利益－販管費－支払利息＋受取利息＝経常利益

～ 72,000 20 14,400 11,900 2,500

労務状況 平均年齢 41 歳 平均勤続年数 8 年 労働組合 なし

人事 (採用・その他)

デザイナーを数名募集している。